

第6回 都市自治体と都道府県の関係性に関する研究会 議事概要

日時：2021年6月11日（金） 10：00～12：00

場所：オンライン（Zoom）

出席者：横道清孝 座長（政策研究大学院大学）、牛山久仁彦 委員（明治大学）、金井利之 委員（東京大学）、原田大樹 委員（京都大学）、山崎幹根 委員（北海道大学）
石川研究室長、加藤主任研究員、鈮持研究員、黒石研究員（日本都市センター）

- 主な議事**
- ・ 報告書のとりまとめについて
 - ・ 第2回検討会議およびヒアリング調査の実施について
 - ・ その他

1. 報告書のとりまとめについて

- ・ 本研究会として取りまとめる報告書（今年度末刊行）は、都市自治体と都道府県の関係性に関する基礎的な事項を整理するものであるが、全体としてのストーリーを意識し、理論と現状をふまえて、今後の方向性等を展望するものとした。
- ・ 座長および委員にご執筆いただく各章では、理念や基本的な考え方についても言及していただく。またこれにくわえ、ヒアリング調査結果（事務局執筆）等も掲載し、現実の都市自治体の考え方や取組み等についても紹介する。

2. 第2回検討会議およびヒアリング調査の実施について

①第2回検討会議について

- ・ 8月下旬に、防災・危機管理分野における都市自治体と都道府県の関係性をテーマとして第2回検討会議を開催する。ここでは、防災・危機管理における都市自治体の役割と都道府県の役割、市長のリーダーシップ（市長と都道府県知事との関係を含む）、都道府県の出先機関との連携、災害対応における都道府県の補完・支援と広域連携、災害の規模やフェーズに応じた連携の必要性と課題といった事項について議論を深めることとした。
- ・ 「災害対応」自体を深めるというよりも、防災・危機管理分野における都市自治体と都道府県の関係性についてご議論いただく場とした。
- ・ 今後、事務局がご参加いただく市長への依頼等を行っていく。

②ヒアリング調査の実施について

- ・ 7月以降、報告書執筆に必要となる知見を得るため、ヒアリング調査を行う。ヒアリング調査は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、原則としてオンラインの方法により実施することとしたい。
- ・ 具体的な調査先等については、今後、座長および担当の委員と事務局の間で調整することとしたい。

3. その他

- ・ 第2回検討会議を8月下旬、第7回研究会を9月上旬に開催する。第7回研究会では、各委員提出の骨子をもとに議論する。

(文責：日本都市センター)